

TOPIC 10
くしろ港まつりで演舞披露

白糠駒踊り郷土芸能フェスに出演

第75回くしろ港まつりが8月6～7日に釧路港耐震旅客船ターミナルで開かれ、6日のステージイベント「第16回郷土芸能フェスティバル兼第46回釧路管内道民芸術祭郷土芸能祭」に白糠駒踊りが出演しました。コロナ禍により出演するイベントが少ない中、白糠駒踊り保存会の会員たちは、喜びをかみしめながら駒踊りを披露していました。会員の岩淵涼花さんは「3年ぶりの港まつりで緊張したけれど、楽しく踊れました」と話していました。



白糠駒踊りを披露する保存会の会員たち

TOPIC 7
決意新たに
教育長へ健闘誓う

バドミントン大会出場報告会

第41回全日本ジュニアバドミントン選手権大会ジュニア新人の部北海道予選会（8月8日、函館市）に出場する木下晴楽さん（庶路学7年）と第23回ダイハツ全国小学生ABC大会（8月12日、熊本県）の両大会に出場する松下一誠君（白糠小6年）が役場を訪れ、川島眞澄教育長に健闘を誓いました。松下君は「去年は同大会で悔しい思いをしたので、一つでも多く勝ちたい」、木下さんは「ミスをしたくない心掛け、優勝を勝ち取りたい」と意気込みました。



健闘を誓った木下さん（左）と松下君



3年ぶりに開催された鍛高譚杯を楽しむ参加者たち

TOPIC 11
インチャロで激戦繰り広げる

鍛高譚杯親善ごPG大会

白糠パークゴルフ協会主催の第18回鍛高譚杯親善ごPG大会がしらぬかパークゴルフインチャロで開催され、道内外各地から男女102人が優勝目指して競い合いました。大会では、ホールインワン賞を6人が受賞するなど、盛り上がりを見せました。**男子の部** 優勝/萩史之さん（帯広市）準優勝/石川新一郎さん（白糠町）3位/土井竜介さん（白糠町）**女子の部** 優勝/山本浪子（白糠町）準優勝/伊藤真理江さん（白糠町）3位/佐々木高子さん（釧路市）

TOPIC 8
犠牲者へ冥福を祈り
平和を祈念

令和4年度殉公者追悼式

殉公者追悼式がやまびこ会館で開かれ、遺族や関係者など約35人が参列し、殉公者へ冥福を祈るとともに平和を祈念しました。式では、木村政勝副町長が「町民一人一人が夢や希望を持ち、生涯輝いて暮らせる町を目指します」と式辞を述べ、引き続き参列者が献花を行いました。遺族会の中河敏史会長は「今の平和は犠牲者の上にあることを忘れず、戦争の悲惨さを後世に継承していきます」と誓いを述べました。



献花をする遺族会の会員

TOPIC 12
先祖に感謝
アイヌ文化を後世へ

第44回ふるさと祭イチャルパ

白糠アイヌ協会（天内重樹会長）は第44回ふるさと祭イチャルパ（先祖供養祭）をウレシパチセと東山公園のアイヌ弔魂碑広場で行いました。例年同様に、新型コロナウイルスの感染症拡大防止の観点から規模を縮小し、協会関係者のみ17人で実施しました。ウレシパチセでカムイノミ（火の神への祈り）が行われた後、弔魂碑広場でヌサオンカミ（御弊への祈り）とク・リムセ（弓の舞）やエムシ・リムセ（剣の舞）などの古式舞踊が奉納されました。



ク・リムセ（弓の舞）などの古式舞踊を奉納

TOPIC 9
もっと速く走れるように

北風沙織かけっこ教室inしらぬか

北翔大学陸上部監督の北風沙織さんによる「かけっこ教室」が総合体育館で開かれ、47人が参加しました。北風さんは中学3年時に100m走で全国優勝。高校3年時にはジュニア・インターハイ・国体の100m走で三冠を達成するなど、数々の好成績を残しています。教室では、北風さんが見本を見せながら、足の上げ方や足の回転を速くする練習などを行いました。安濃凛々菜ちゃんは（白糠小2年）は「とても楽しかった。もっと速く走れるようになりたい」と話していました。



走り方の見本を見せる北風さん（中央）